

中東理解セミナー（国際社会学科選択科目「中東地域研究」）

中東における人口移動の政治・経済・地理 —シリア、パレスチナ、レバノン、湾岸諸国の比較研究—

2014年1月14日 14時30分～17時40分

会場：宇都宮大学地域連携教育研究センター A 講義室

中東地域は古来より人の移動が盛んであった。本セミナーでは、現代中東の人口移動の状況を、各国の政治、経済、地理的配置などと関連付けながら、最新の研究成果と共に解説する。

14:30-15:00 濱中新吾（山形大学准教授）

「越境移動のメカニズムと計量分析」

15:00-15:30 高岡豊（中東調査会研究員）

「イスラーム過激派と越境移動」

15:30-16:00 質疑・議論（1）

16:00-16:10 休憩

16:10-16:40 松尾昌樹（宇都宮大学国際学部准教授）

「湾岸アラブ諸国の移民とエスノクラシー」

16:40-17:10 錦田愛子（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所助教）

「パレスチナ難民の終わらない移動」

17:10-17:40 質疑・議論（2）

※本講演は科学研究費補助金若手研究(A)「パレスチナ人の越境移動をめぐる意識と動態の総合アプローチ」(研究代表者・錦田愛子)、および科学研究費補助金基盤(B)「民衆運動と移民が湾岸諸国の君主体制に及ぼす影響の動態的研究」(研究代表者・松尾昌樹)を受け、宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センターとの共催で実施されます。

問い合わせ先：錦田愛子（東京外国語大学）Tel 042-330-5697

松尾昌樹（宇都宮大学）Tel 028-649-5188

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター Tel 028-649-5228

宇都宮大学地域連携教育研究センター Tel 028-649-5114（平日 10:00-17:00）